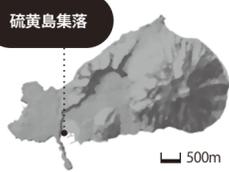


8



思い出話
 「盆踊りは初盆の家の庭でも踊ります。戦後は初盆が多くて何度も踊るうち皆に上手になつていました。子供達は家々でふるまわれる乾き物めあてに踊りにくつていました。」
 硫黄島地区七〇代男性

硫黄島
 柱松と硫黄島の盆
 柱松は、東は岩手から山梨、京都、大分、最西端の硫黄島まで、二十七府県に偏在する祭。水辺の祭場に柱を立て、柱の頂上に松明を投げて点火する型が多い。硫黄島では盆行事の一つで「ハンタマツ」と呼ぶ。柱松は流刑の僧俊寛の霊を慰めるとされる。
 柱は、琉球竹を全長九尋（ひこ）半、約二七mに男手で束ねて作る。柱の半身を立て、そばに短い柱も立てる。頂上の枯枝部分を点火する。材料の竹は五月に刈つて干し、盆前に束ねて海岸へ運ぶ。①この頃からご先祖の霊が通る道を掃除して盆の支度を始める。三日～五日には仏壇を、一五日には墓も飾つてお供えをする。一五日は柱松の日で、②朝から柱を立て、両親が健在な男性「オヤモロコ」は漁に出る。夕方、オヤモロコは最長老の家で獲った魚で酒盛りする。宴会は「ウレシメメタ」を歌つて終え、④柱松の行事が始まる。柱に火を点けた人は柱の周りを左回りに三回まわる。⑤その後、盆踊りを二晩踊つて祭は終わる。

日	月	火	水	木	金	土
1 旧 6/23	2 旧 6/24	3 旧 6/25	4 旧 6/26	5 旧 6/27	6 旧 6/28	7 旧 6/29
8 旧 7/1 ● 新月	9 旧 7/2	10 旧 7/3	11 旧 7/4 山の日	12 旧 7/5	13 旧 7/6	14 旧 7/7
15 旧 7/8	16 旧 7/9 ● 上弦	17 旧 7/10	18 旧 7/11	19 旧 7/12	20 旧 7/13	21 旧 7/14
22 旧 7/15 ○ 満月	23 旧 7/16	24 旧 7/17	25 旧 7/18	26 旧 7/19	27 旧 7/20	28 旧 7/21
29 旧 7/22	30 旧 7/23 ● 下弦	31 旧 7/24	1	2	3	4